結城市総合計画とは、本市の将来の目指す姿をまとめ、まちづくりの根幹となる計画です。

計画期間 と 構 成 計画期間は2021(令和3)年度から2030(令和12)年度までの10年間であり、 市の理念を表した「基本構想」と、実際に行動するための施策の方向性、達成目標など を示す「基本計画」で構成されています。

また、「基本計画」に位置付けられた施策を実現するための「実施計画」を策定し、計画的に事業を実施していきます。

2021 (令和3) 年度	2022 (令和4) 年度	2023 (令和5) 年度	2024 (令和6) 年度	2025 (令和7) 年度	2026 (令和8) 年度	2027 (令和9) 年度	2028 (令和 10) 年度	2029 (令和 11) 年度	2030 (令和 12) 年度
		[202	21(令和3	基本)年度か		介和 12) 年	度]		
[202		期基本計 乗度から 202	· 画 !5(令和7)年	:度]	後期基本計画 [2026(令和8)年度から 2030(令和 12)年度]				F度]
				実施計画					
(毎年ローリング)									
	 		1						



市長あいさつ

本市は、茨城県の西部で栃木県 との県境に位置し、都心から約 70km、新4号国道と国道50号が交 差する交通の要衝であり、北部地 区には中世の城下町の町割りや、

当時からの寺や神社、見世蔵など歴史的な建物が多く 現存し、伝統的な地場産業が根付いている歴史と文化 の薫るまちです。中でも、結城紬は、古くから受け継 がれる独自の技術が後世に伝承する重要な文化遺産と してユネスコ無形文化遺産に登録されています。

本市では、2010 (平成 22) 年度に「第5次結城市総合計画」を策定し、市民協働のもと活気と風情のある快適なまちを創造するため各種施策を推進してまいりましたが、2020 (令和2) 年度をもって計画期間が終了することから、新たに 2021 (令和3) 年度から 10年間のまちづくりの指針となる「第6次結城市総合計画」を策定いたしました。

近年は、本格的な人口減少社会の到来、少子高齢化 の進展、多発する自然災害など、本市を取り巻く状況 は厳しさを増していることに加え、新たな感染症の流 行拡大が市民生活や地域経済に多大な影響を与えてお ります。 このような状況の中策定いたしました本計画では、「みんなの想いを 未来へつなぐ活力あふれ文化が薫るまち 結城」を将来都市像に掲げ、多様化する市民のニーズや価値観に配慮しながら、子育て、健康、安全・安心、住環境、産業、教育・文化などの充実を図ることで全市域の均衡ある発展を実現し、持続可能で誰もが暮らしやすく住み続けたいと思えるまちづくりを進めてまいります。

また、計画策定に併せ、人口減少抑制に資する事業を重点事業として位置付け横断的に取りまとめた「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び市民とともに効率的な行財政運営に取り組む「第5次行政改革大綱」を一体化し、総合的に推進することで、将来も輝き続ける結城を目指してまいります。

本計画の策定にあたり、幅広いご見識をもとに活発なご審議をいただきました総合計画審議会、テーマごとに貴重なご意見やご提案をいただきました総合計画策定市民会議、専門的な観点から計画策定に関する総合支援をいただいた白鷗大学をはじめ、計画策定にご尽力いただいたすべての皆様に心より感謝申し上げるとともに、今後も変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願いいたします。

2021 (令和3) 年3月 結城市長 小 林 栄 基 理 念 基本理念は、「結城を未来へつなぐ 新たな魅力あるまちづくり」を念頭に置きながら、次の3つとしました。

- 健幸で安全・安心に暮らせるまちづくり
- 地域資源を活用した魅力と活力あるまちづくり
- みんなの協働で未来を切り拓くまちづくり

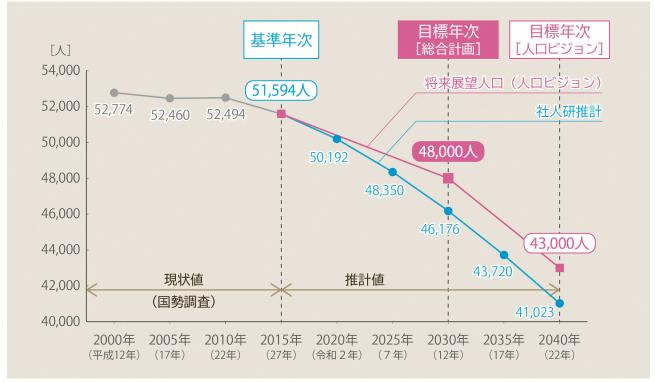
将 都市像 将来都市像は、歴史や伝統、自然環境などを次代に継承しつつ、地域資源として活用しながら、誰もが住みたい、住み続けたいと思える、魅力と個性あるまちを新たに創造していくことを目指し、次のように設定しました。

みんなの想いを 未来へつなぐ 活力あふれ文化が薫るまち 結城

将 来人 口

本市においては、単年で転入超過を示す年がある一方、今後も大幅な自然減による人口減少や少子高齢化が進むと予測されます。

そのため、第6次結城市総合計画においても、結城市人口ビジョン(2020 改訂版)で目指す姿を前提とし、2040(令和22)年の人口43,000人を実現できるよう、総合計画の目標年次である2030(令和12)年の人口を48,000人に設定し、転入人口の増加や転出人口の抑制などにより、人口の減少を抑制していくことを目指します。

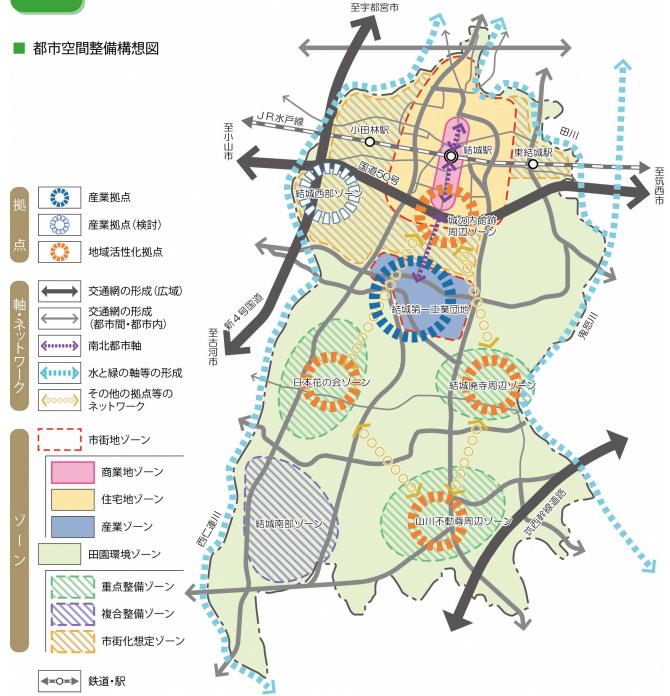


※ 社人研:国立社会保障・人口問題研究所

都市空間 整備構想 本市の都市空間整備構想は、誇れる歴史・文化の継承と、豊かな自然や田園環境との共生、快適な環境の創造を目指し、次の3つの視点から推進します。

- 誰もが安全・安心に生き生きと暮らせるまちづくり
- 市民が誇れる地域資源を活用した魅力と個性あるまちづくり
- いつまでも快適に暮らせるコンパクトなまちづくり

土地利用 構 想 本市の土地利用構想は、「拠点」、「軸・ネットワーク」、「ゾーン」の3つの視点で整理し、次のように推進します。



1 みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう

【 保健・福祉

1-1 未来を担う子どもを育む環境づくり

- (1) 地域と協働した子育て環境の充実
- (2) 保育環境の充実
- (3) 子育て家庭への支援
- 4 児童虐待防止

1-2 健康長寿で安心できる暮らしづくり

「健康・医療]

[児童福祉]

- 健康づくりの推進
- (2)保健予防活動の充実
- (3) 地域医療体制の充実
- (4) 健康保険制度の適正運営

1-3 地域で支えあう福祉環境の充実

[地域福祉/障害者(児)福祉/低所得者福祉

(1) 地域福祉の充実

/母子・父子福祉]

- (2) 障害者(児)福祉の充実
- (3) 生活保障の充実

1-4 高齢者が生き生きと

安心して暮らせる地域づくり [高齢者福祉]

- (1) 高齢者福祉の総合的な推進
- (2) 地域包括ケアシステムの構築
- (3) 介護予防の推進

主な重点事業と指標

■ ママパパ子育て応援事業 [1-1-3]

指標名 現状値(R1) 目標値(R7) 利用者数

■ 不妊治療費助成事業 [1-1-3]

現状値(R1) 目標値(R7) 妊娠した割合 34.6%

■ 生活支援体制整備事業 [1-3-1]

現状値(R1) 指標名 目標値(R7) 第2層協議体開催回数 66 回 90回

■ 在宅医療・介護連携推進事業 [1-4-2]

現状値(R1) 目標値(R7) 参入・連携する医療機関数 8機関



2 住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう

都市・環境

2-1 コンパクトで魅力あるまちづくり

(1) 計画的な市街地の形成

(2)公園・緑地の整備・充実

(3) 良好な景観形成

2-2 快適で住みやすいまちづくり

[住環境/道路/公共交通]

(1) 良質な住宅地の整備

- (2) 道路ネットワークの形成
- (3) 良好な住環境の形成
- (4) 道路維持管理の充実
- (5) 公共交通ネットワークの充実

2-3 安全に暮らせるまちづくり

(1) 防災対策の充実

[防災・防犯]

[都市計画]

- (2) 防犯対策の充実
- (3) 交通安全対策の推進
- (4) 消防体制の強化

主な重点事業と指標

■ 山川不動尊あやめ園整備事業 [2-1-2]

現状値(R1) 指標名 整備 調査

■ 都市計画道路整備事業 [2-2-2]

指標名 現状値(R1) 目標値(R7) 計画 整備

■ 公共交通整備事業 [2-2-5]

現状値(R1) 目標値(R7) 年間利用者数 24,398人 32,190人

■ 自主防災組織育成事業 [2-3-1]

現状値(R1) 指標名 目標値(R7) 自主防災組織率 28.1%

■ 防災拠点整備事業(都市再生整備計画事業) [2-3-1]

指標名 現状値(R1) 目標値(R7) 整備 計画

■ 明るい地域づくり推進事業 [2-3-2]

現状値(R1) 目標値(R7) 指標名 人口千人当たりの犯罪率 6.450 件/千人 6.000 件/千人

2-4 地球環境にやさしいまちづくり

[環境共生/生活環境/上下水道]

- (1) 循環型社会の形成
- (2) 地球温暖化対策の強化
- (3) 生活環境の保全
- (4) 安全・安心な水道水の安定供給
- (5) 生活排水の適正な処理



3 歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう

産業・観光

3-1 特色ある農業の振興と活性化

- (1) 活力ある産地の育成
- (2) 担い手農業者の確保・育成・支援
- (3) 農村環境の保全

3-2 活力と創造力を育む商工業の振興

[商業/工業/地方創生]

[農業]

- (1) 活力ある地域産業の振興
- (2) 中心市街地の活性化
- (3) 健全な消費生活の確保
- (4) 企業支援の推進

3-3 地域資源を活用したにぎわいと交流の促進 【観光/伝統産業/シティプロモーション】

- (1) 地域資源を活用した観光の振興
- (2) シティプロモーションの推進
- (3) 伝統産業の振興

主な重点事業と指標

■ 農畜産物販売促進事業 [3-1-(1)]

指標名 現状値(R1) 目標値(R7) 農産物販売促進活動回数 10回/年 13回/年

■ 工業団地整備推進事業[3-2-4]

指標名 現状値(R1) 目標値(R7) 新工業団地整備状況 未着手 分譲開始

■ 移住・定住促進事業 [3-3-2]

指標名現状値(R1)目標値(R7)関係人口形成者数500 人



4 未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む地域を目指そう

教育・文化

4-1 地域への愛着と誇り、

「生きる力」を育む教育環境づくり

[学校教育]

- (1) 学校教育の実践
- (2) 安心して学べる学校づくりの推進
- (3) 地域に根ざした教育の推進

4-2 生涯学習環境の充実と

市民が誇れる芸術文化の創造

[生涯学習/地域教育/青少年の健全育成

(1) 自ら学ぶ機会の充実

/芸術・文化]

- (2) 地域教育体制の充実
- (3) 青少年の健全育成
- (4) 芸術文化を楽しむ機会の充実
- (5) 郷土の文化財の保存と活用

主な重点事業と指標

■ 社会人TT等配置事業 [4-1-1]

指標名 現状値(R1) 目標値(R7) 配置人数(TT·介助員) 5人·30人 10人·40人

■ 学校図書館運営事業 [4-1-1]

 指標名
 現状値(R1)
 目標値(R7)

 小学校図書館利用状況
 61 冊/人
 70 冊/人

■ 奨学金貸付事業 [4-1-2]

 指標名
 現状値(R1)
 目標値(R7)

 制度利用者定住化率
 60%

■ 外国人一元的相談窓口設置事業 [4-4-3]

指標名 現状値(R1) 目標値(R7) →元的相談窓口の設置 — 通年開設

4-3 誰もが楽しめるスポーツ・

レクリエーション活動の推進

[スポーツ・レクリエーション]

- (1)スポーツ参画人口の増加と環境整備
- (2) スポーツ活動を推進する人材の育成・支援

4-4 多様性を尊重し合える社会づくり

[男女共同参画・人権/国際交流・多文化共生

1) 人権尊重のまちづくりの推進

/地域間交流]

- (2) 男女共同参画社会の実現
- 3) 国際化に対応したまちづくりの推進
- 4) 地域間交流の促進



みんなの協働で進める 持続可能な行政を目指そう

(協働・行政

行政経営を着実に推進するため、行政改革大綱を基本目標の1つに位置付け、一体的な運用を 図ることとします。

「チャレンジする市役所」への変革 🖍 第5次結城市行政改革大綱

基本 目標

みんなの協働で進める 持続可能な行政を目指そう

基本 方 針

市民と行政がともに 支えあう体制づくり

自立した行政経営の 構造づくり

情報化社会に対応した 行政サービスの向上

5-1 市民と行政がともに支えあう体制づくり [市民参加/情報発信・公開/広聴広報/コミュニティ /ボランティア]

- (1) 協働による行政の推進
- (2) 広聴広報の推進
- (3) 参画機会の確保と透明性の向上

5-2 自立した行政経営の構造づくり

[行財政運営/広域連携]

- (1) 行財政運営の効率化と公共施設マネジメント
- (2) 自主財源の確保と経費削減合理化等による財政の健全化
- (3) 人材の育成と挑戦する組織づくり
- (4) 出資団体の適正化と広域行政の推進

5-3 情報化社会に対応した行政サービスの向上 [行政サービス/情報化/個人情報保護]

- (1) マイナンバーカードの普及促進と利活用
- (2) 行政サービスの充実と個人情報の安全管理の強化
- (3) ICTの積極的な活用による生産性の向上

主な行革推進項目

- 市民協働の推進 [5-1-1]
- 市民参画・市民活動支援事業
- 環境美化パートナーシップ事業
- 幅広い手法による財源の確保 [5-2-2]
- ふるさと結城応援寄附金推進事業
- 企業版ふるさと納税事業
- 広域行政の推進 [5-2-4]
- 定住自立圏構想の推進



重点プロ ジェクト

第6次結城市総合計画の将来都市像の実現にあたっては、体系別計画に位置付けた各事業 の中から、今後特に重点的かつ戦略的に取り組む事業を抽出し、横断的な視点で 推進していくことが大切です。

そのため、これらの事業を「重点事業」に位置付け、「重点プロジェクト(結城市まち・ひ と・しごと創生総合戦略【第2期】)」として人口減少時代の中でも、将来にわたっ て活力ある持続可能な結城市を目指していきます。

また、本総合戦略の推進にあたっては、本市の行政運営の指針である市総合計画との整合 性を図りながら各種施策や事業を展開していきます。

なお、本総合戦略の実施期間は、市総合計画の前期基本計画と同じ2021(令和3)年度~ 2025(令和7)年度の5年間とします。

まちづくりの目標 体 [基本目標] 別 計

みんなで支えあい 安心して暮らせる地域福祉を目指そう

保健・福祉

住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう

都市・環境

歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう 3

産業・観光

4 未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む地域を目指そう 教育・文化

みんなの協働で進める 持続可能な行政を目指そう

協働・行政

重点事業

шш

 $\Pi\Pi\Pi\Pi$

 $\Pi\Pi\Pi\Pi$

前 期 基 本 計

点プロジェクト

結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略

安定した雇用と 地域労働力を「結ぶ」

~ 安定した雇用と

稼げる産業の創出 ~

(2) 伝統産業の振興と創業支援

③ 元気あふれる農業の振興

地域資源を活用して

人の縁を「結ぶ」 ~ リレーションシップ強化! 新しい人の流れを作る

(1) 地域資源を生かした着地型観光の推進

(2) 移住・定住促進の推進

③ 若者が行き交うまちづくりの推進

1 雇用基盤の充実と企業支援の推進

結婚・出産・子育てへと いのちを「結ぶ」

> ~ 若い世代の結婚・出産・ 子育ての希望を叶える。

1 結婚・子育てへの支援

(2) 教育環境・内容の充実

(3) ワークライフバランスの推進

地域ぐるみのまちづくりで 地域と地域を「結ぶ」

4 ~ 時代に合った魅力的な 地域づくりと地域間連携 ~ 1 広域連携の推進

② 安全で住みやすさを実感できるまちづくり

③ 協働で進める持続可能なまちの実現

第6次結城市総合計画

ダイジェスト版 2021-2030

発 行/結城市

〒307-8501 茨城県結城市中央町二丁目3番地 Tel 0296-32-1111 (代表)

http://www.city.yuki.lg.jp

編集/結城市企画財務部企画政策課